

# ブロードバンド時代の高臨場感映像コンテンツ制作技術及び 高品質情報流通制御技術の研究開発

民間基盤技術研究促進制度平成13年度採択案件

受託者	(株)日立製作所
研究開発期間	H14年1月～H16年3月(2年3ヶ月)
研究代表者:	武田晴夫 (株)日立製作所 システム開発研究所 新事業センタ長
概要	<p>映画、教育、医療、セキュリティなど様々な分野のアプリケーションが期待できる大画面、非平面、超高精細・広視野角などの特徴を持つ高臨場感ディスプレイを対象としたデジタル映像コンテンツに関し、その制作及び流通を円滑に行う技術の確立のため、高付加価値・大容量映像データの処理技術、ネットワークで結ばれた遠隔地間で効果的に処理し、スムーズに流通させる超広帯域・超高品質ネットワーク制御に関する技術の研究開発を行う。</p> <p>【サブテーマ】</p> <p>1) 高臨場感ディスプレイ(IPD)用デジタル映像コンテンツ制作に関する基盤技術の開発          大容量映像データ処理・管理技術          超高精細・広視野角映像の撮影技術          幾何学的整合性を考慮した映像編集          処理技術          リアルタイム映像作成技術</p> <p>(2) 超広帯域且つ超高品質ネットワーク制御に関する基盤技術の研究開発          階層70-識別型通信品質制御技術の研究開発          Ethernet における通信品質制御、管理技術の研究開発          IP ネットワークとイーサネットワークの連携技術の研究開発</p>

## ブロードバンド時代の高臨場感映像コンテンツ制作技術及び高品質情報流通制御技術の研究開発

